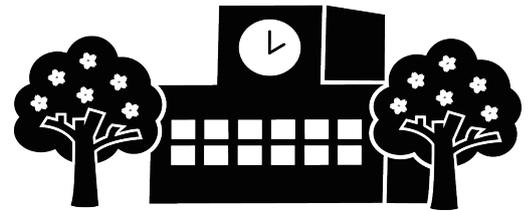


 いわみざわ公園バラ園 www.iwamizawa-park.com

サカキとヒサカキ

先日市内のある花屋さんを通りがかったところ、いずれも常緑広葉樹でモッコク科のサカキ (Cleyera japonica) とヒサカキ (Eurya japonica) が小さなバケツに入っていました。「榊」という和製漢字が当てられているサカキは葉の縁が滑らかで光沢があります。玉串として神事に使われ、関東以西の温暖な地に分布します。これが生育しない関東以北では、ヒサカキが代用されることもあり、葉の縁にぎざぎざがある（鋸歯のある）ので区別することが出来ます。花屋さんの店先で比べてみてはいかがでしょうか。

今月の便り



(かわはら)

スモークツリー

ウルシ科コティヌス属落葉高木で自然樹形だと7mもの大木になります。一般家庭でも人気のある「煙の木」などと呼ばれて花の後に煙の様に見える綿毛状のスモークが見えるのは雌木です。遠くからでもフワフワした感じは人目を引き人気の樹木ですが、購入するときは雌雄異株なので確認が必要です。しかも、この木は成長が早いのでこまめな剪定が必要です。大きくしたくない場合は大鉢の割れない鉢で管理することも可能です。切ると白い樹液が手荒れの原因にもなるので手袋をつけて作業して下さい。

(たかはし)

桜前線が北上してくる季節となりましたが

皆様花壇や家庭菜園の計画に胸弾ませていることと思います。そこでひと言助言します。4月中旬になると量販店などで花や野菜の苗が大量に出回りますが、決して早買いせずに昼夜共に10～12℃以上になってから購入することをお勧めします。はやる気持ちは分かりますが、岩見沢では5月中旬以降が望ましいです。私たちの体感温度は暖かくても、植物は地中温度が低いと発根せず根に障害が起きたり育ちが悪かったりします。どうしても早く植えたい場合は、ハウス栽培かマルチをして、簡易トンネルをかけることをお勧めします。(ながやす)

早春に楽しむパンジー ビオラ

春一番に園芸店を彩るパンジーやビオラ。もともとヨーロッパ原産で品種改良が盛んに行われた結果、今ではたくさんの種類を楽しむことができます。庭のない人もひと鉢あるだけで春を楽しめます。比較的安価なので植物を初めて育てる人もぜひチャレンジしてください。水はけが良い安い培養土に緩効性化成肥料を適量で育ちます。日当たりの良い場所に置き、水やりは土が乾いたらなるべく午前中にたっぷりと。花や葉にはあまり水がかからないように。

(きのした)

エゾエンゴサク

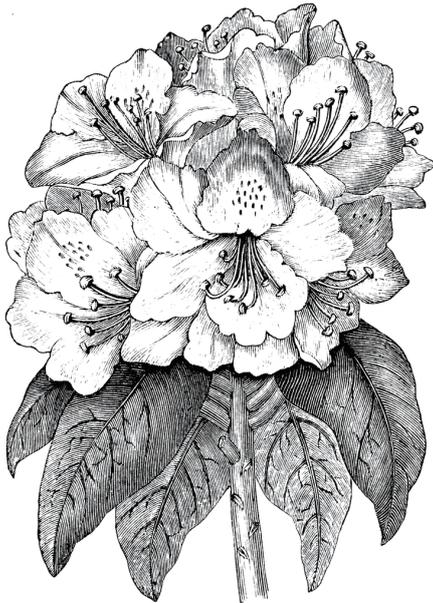
春を彩る青い花、エゾエンゴサク（蝦夷延胡索）は、ケシ科・キケマン属に属する花です。北海道と本州の北部・中部に分布しており、北海道では平地でも見ることができますが、本州では高山植物として扱われることもあります。夏には地上部が枯れるスプリング・エフェメラルの代表選手ですがエゾエンゴサクの花弁の色は変異がとて多く、淡い青から紫、赤紫、ピンクや純白などさまざまな色合いが見られます。また花だけではなく葉も細長いものや斑入りのものもあるので探してみると面白いですよ。(いとう)

バラ園

バラの冬囲いはずしや剪定が徐々に始まります。冬の間、雪のなかで眠っていた可愛い可愛い我が子たち（バラたち）はどうなっているのでしょうか。今年は雪が結構降って、雪の中に埋まってくれたので安心だと思いますが、ドキドキです。雪が溶けて冬囲いを外しても、春先の冷たい風にあたると凍害が起きることがあるので、春先の管理は気が抜けません。



室内公園 色彩館



今月の開花情報

セイヨウシャクナゲ Rhododendron cvs.
ツツジ科ツツジ属 原産地：日本やヒマラヤ地方など

一瞬、原産地はアジア地域なのにどうしてセイヨウなの？と思ってしまいますが、ヨーロッパで品種改良されたものを総称してセイヨウシャクナゲといいます。自生するシャクナゲよりも大輪で華やかなのが特徴です。人目に付くような場所に植えられているシャクナゲはまずセイヨウシャクナゲと思って良いです。本州のほうでは街路や公園などの植栽でよく見かけます。学名から「ロードデンドロン」という名で流通したりもします。色彩館では 'Percy Wiseman' など数品種を植栽しています。もったいないですが、花が終わり始めたら早めに花がらを取ると、次の年の花芽がつきやすいです。

【知恵袋】どこかで言いたい！～かぼちゃの雑学～

名前の由来：かぼちゃが日本に伝来したのは、戦国時代の半ばのこと。大分県に漂着したポルトガル船が、カンボジアからかぼちゃを持ち込んで伝わったと言われています。この「カンボジア」という言葉が訛り「かんぼちゃ」や「かぼちゃ瓜」と呼ばれるようになり、そこからさらに「かぼちゃ」という呼び名に変化した、という説が有力なようです。名前の由来って本当に不思議ですね…！

カボチャの種類：大別すると、「日本かぼちゃ」「西洋かぼちゃ」「ペポかぼちゃ」の3種類。スーパーなどで見かけるいわゆる「かぼちゃ」は、その名前に反して、「日本かぼちゃ」ではなく「西洋かぼちゃ」です。「日本かぼちゃ」は九州をはじめとした西日本で栽培されていることが多く、「西洋かぼちゃ」は東北などの寒冷な地域で生産が盛んです。個性的な「ペポかぼちゃ」は、ちょっと馴染みのないユニークな種類が多め。

【日本かぼちゃ】

代表的な品種：黒皮かぼちゃ、菊座かぼちゃ

【西洋かぼちゃ】

代表的な品種：栗かぼちゃ、恵比寿かぼちゃ

【ペポかぼちゃ】

ハロウィンでよく見るオレンジ色のかぼちゃが「ペポかぼちゃ」です。きゅうりの一種と思いきや、ズッキーニも実はペポかぼちゃの仲間。



ひとつき ひとバラ



文：田中 伸枝
(いわみざわ公園バラ園)



第五十九回

グランディフローラローズ

アース ソング

Earth Song

作出国：アメリカ合衆国

作出者：Buck

作出年：1975年

ハーディネスゾーン：Z4

繰り返し咲き性

交配：Music Maker × Prairie Star

アースソングは、大輪で房咲きになるグランディフローラ系統のバラです。元気いっぱい、その立ち姿に目を惹かれます。こんな元気印の子、クラスにいたなあ…といつも連想してしまいます。花弁は25～30枚と多すぎず、直径10cmほどの大輪でひらひらとした印象で、青みがかかったピンクの花色は曇天でもよく映えます。後述しますが、選びに選び抜かれた品種ですので、耐寒性と耐病性はお墨付き。ハーディネスゾーンナンバー4と岩見沢でも大丈夫です。ご家庭で育てるには全く問題ないでしょう。

作出者のGriffith J. Buck博士は、アイオワ州立大学でバラなどの育種に携わった人物です。大学には60年の育種の歴史があり、北米中西部の気候に合うものがありました。どれも一季咲きでノイバラのような高木で原種的な趣のあるものばかりでした。Buck博士のいたアイオワ州エムズは、ハーディネスゾーン4～5の極寒地。岩見沢市と比較すると、冬季の平均気温は同等または低くて降水量が少なく、夏季の平均気温は高く雨が多いです。そのことから、冬の凍害や夏の蒸れによる病気の発生頻度が高く、厳しい環境であろうことが窺えます。バラの管理は大変労働力を要し、冬越しは株を倒す「ミネソタ法」で行って

いたそうです。そこで、Buck博士は耐病性と耐寒性の育てやすさに重きをおきながらも、花形や色・繰り返し咲き性などの質も追求したバラで、しかもブッシュタイプのものを育種目標に掲げ、育種に使用する親株の育種から始めたのです。気象条件の厳しい地での無農薬、寒さからの保護無しの環境下で強健な株を選抜し、さらに花の美しさや香りなどを評価し厳選し、最初の品種を登録するまでに13年かかりました。Buck博士の発表したバラは85品種にも及び、総称してBuck Roseと呼ばれています。個人名にRoseと付けられている品種群はあまり見かけません。彼の首尾一貫した育種への信念がちゃんとバラに表れており、どれを取っても大変優秀な品種であることがそう呼ばせているのかもしれませんが。

余談ですが、Buck博士は花粉アレルギーを発症し、医師に花粉のない環境での仕事を勧められたそうですが、2～10月の間、週に3回注射をすることを条件に育種を続けたそうですよ！もう、根性以外の何物でもないですね。これから北海道もシラカバ花粉の時期になります。決して無理強いはしませんが、花粉アレルギーの皆さん（特にガーデナーの方）、負けずに頑張ってくださいね！

平成 31 年度 いわみざわ公園バラ園作業ボランティア

『トムテ』のなかま 募集

バラ園を一緒に育みませんか？

皆様にもっと親しんでいただけるバラ園になっていきたいという想いを込めて、作業ボランティアを募集しています。

『トムテ』とはボランティアの愛称で、そのお家のお手伝いをしたり守ってくれる、スウェーデンの妖精の名前です。



◆無農薬栽培だから安心。

◇バラの知識がなくても大丈夫。除草や清掃が好きな方も大歓迎!

◆バラ園以外にも駅前などの花壇も管理しています。

◇岩見沢市民でなくてもOK!みんなで気楽にワイワイ活動しています。

お問い合わせ先 いわみざわ公園バラ園 (室内公園 色彩館)

〒068-0833 岩見沢市志文町 794 番地 TEL 0126-25-6111

URL : <http://www.iwamizawa-park.com> Eメール : info@iwamizawa-park.com

担当 : いわみざわ公園指定管理者 空知リゾートシティ (株) 田中

今月の市民園芸講座のご案内

これは面白い!



●4月7日(日) 13:00~15:00 ハンギング作りの基本

料金 : 1,500 円 (容器代別途) 定員 : 40 名

講師 : 梅木 あゆみさん 月形コテージガーデン

●4月14日(日) 13:00~15:00 庭木・花木管理の基本

料金 : 無料 定員 : 40 名 講師 : 川原 元信さん 川原花木園

●4月21日(日) 13:00~15:00

家庭菜園を楽しもう~サツマイモ、ラッカセイをうまく作ってみよう~

料金 : 無料 定員 : 40 名 講師 : 大道 雅之さん 拓殖大学北海道短期大学

●4月27日(土) 10:00~12:00

ばらゼミ②どう切ればいいの?もう悩まない剪定の基本!!

料金 : 無料 定員 : 40 名 講師 : 工藤 敏博さん ローズグローワ

編集・発行 空知リゾートシティ株式会社(いわみざわ公園バラ園指定管理者)

お問い合わせ いわみざわ公園バラ園 室内公園「色彩館」 0126-25-6111